

CONTENTS

目次

■マークIIの歴史、ちょっと一言	2
■イラスト目次	6
1 まず読みましょう ドライバーとしてまず知っておいていただきたい項目について説明しています。	15
2 安全装備 シートベルト・SRSエアバッグなどの安全装備の取り扱いや機能説明をしています。	33
3 操作装置 各部の開閉やエンジンのかけ方など基本操作について説明しています。	69
4 快適装備 エアコンやオーディオ、室内装備について説明しています。	149
5 車との上手な付き合いかた 寒冷時の取り扱いや雨の日の運転などについて説明しています。	201
6 手入れ、メンテナンスデータ 洗車のしかたやエンジンオイルなどの情報を記載しています。	207
7 万一のとき エンストやオーバーヒートしたときなどの処置方法について説明しています。	231
■さくいん ●文字さくいん ●警告灯、警告音さくいん ●症状別さくいん	252

The History of MarkII

マークII さらに記録への挑戦

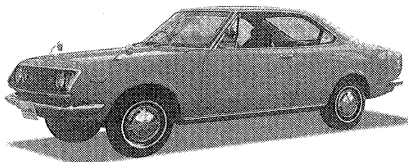
マークIIがオリンピックイヤーモデルであることをご存じだろうか。
「4年」というスパンは短いようでありながら、確実に時代を変化させる。
打ち立てられた偉大な記録は、4年後には新たな感動とともに塗り替えられてゆく。
1968年に誕生して以来、斬新なモデルチェンジのたびに
「高級車」の概念をリードし続けているマークIIの軌跡を、
ここにご紹介しようと思う。

初代
1968

メキシコ5輪

日本サッカー、銅メダルを獲得。

マークIIは、東名高速道路が開通した年でもある1968年に誕生。未だOHV方式が多かった国産車の中で、いち早く全車にOHCエンジンを搭載。大衆車と一線を画する精悍なボディに、5人がゆとりをもって乗車できる室内空間と優れた高速走行性能を備え、本格化し始めた日本のモータリゼーションに「ハイグレードパーソナルカー」という新時代の価値観を示した。



2000ccにアップされたエンジン、ワイドトレッド・ロングホイールベース化されたシャシーに、曲線を駆使した流麗なフォルムをまとった2代目マークII。静粛性に優れた6気筒エンジンを搭載する「L」シリーズもラインナップされ、高級車としての資質をさらに向上させた。

2代目
1972

ミュンヘン5輪

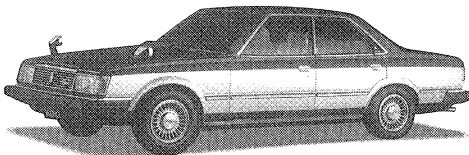
日本が団体で金・銀・銅あわせて13個のメダル獲得。

3代目
1976

モントリオール5輪

日本女子、バレーボールで金メダル獲得。

最高級グレード「グランデ」が誕生。車格感を大幅に向上した伸びやかでジェントルなボディにトルクフルな2600ccエンジン、4輪独立懸架方式のサスペンション、4輪ディスクブレーキなどの高度な技術が注ぎ込まれ、走行性能を格段に向上させている。オートエアコン、ランパーサポートなど、快適なクルージングのための装備充実も図られた。

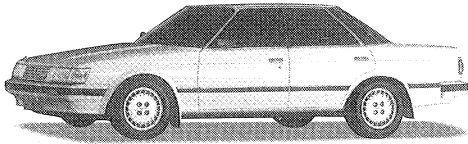


キャビンスペースを広くとった直線的なデザインの4代目マークIIでは、居住性・快適性を向上させる数多くの先進技術を採用。クルーズコンピューター、スピークモーターなど数々のエレクトロニクス装備が高級車の新たな居住性能を創出した。

4代目
1980

モスクワ5輪

(日本不参加)



5代目
1984

ロサンゼルス5輪

体操で具志堅幸司が大活躍。金、銀、銅あわせて4つのメダルを獲得。

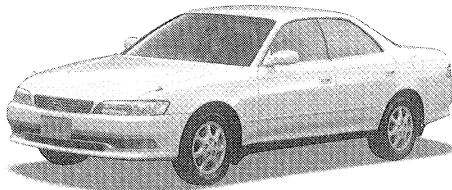
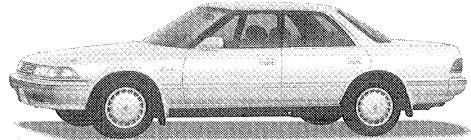
「ハイソカー」の代名詞ともなった5代目マークII。新世代エンジン「レーザー」シリーズの最高峰1G-GEU型ツインカム24や、新世代フットワーク「ベガサス」、4輪ESCなどの高度なテクノロジーが惜しみなく注ぎ込まれている。「美しき正統」のキャッチフレーズともあいまって、美しいハードトップ、マークIIを強く印象づけたモデルである。

6代目
1988

ソウル5輪

男子100m背泳で鈴木大地が金メダル獲得。

カドのとれた柔らかな造形は室内空間にも生かされ、ドライバー側に向けられた各種コントロールスイッチなど、高度なテクノロジーをより自然に扱えるよう様々な進化が図られた。後輪には新たにダブルウィッシュボーンサスペンションが採用され、走行安定性をいっそう向上させている。



7代目
1992

バルセロナ5輪

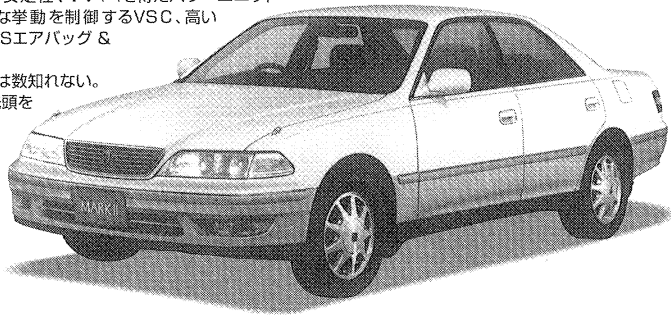
柔道の古賀稔彦が金メダル獲得。

4輪ダブルウィッシュボーンサスペンションの採用など「走る・曲がる・止まる」の基本性能を刷新。衝撃吸収構造ボディ「CIAS」やサイドドアビームの採用など、安全性能も格段に高められた先代モデルである。

8代目 1996

そして1996年、8代目マークII登場。高級車の指針を示し続けたマークIIは、世界トップレベルの性能を手に入れた。

熟成されたダブルウィッシュボーンサスペンションとスカイフックTEMSが生む、高次元の乗り心地と走行安定性、VVT-iを得たパワーユニットの力強いトルク、横方向への過剰な挙動を制御するVSC、高い安全性を誇るGOAやデュアルSRSエアバッグ＆サイドエアバッグ……
マークIIに注ぎ込まれた先端技術は数知れない。常に高級パーソナルサルの先頭を走り続けたマークIIだからこそ到達し得た世界トップレベルの性能を、どうか存分に味わっていただきたい。マークIIの「高級」は、操ることによってこそ真価を発揮するものであるから……。



マークIIは、先進の工場で
生産されています

トヨタ自動車 九州株式会社

【工場概要】

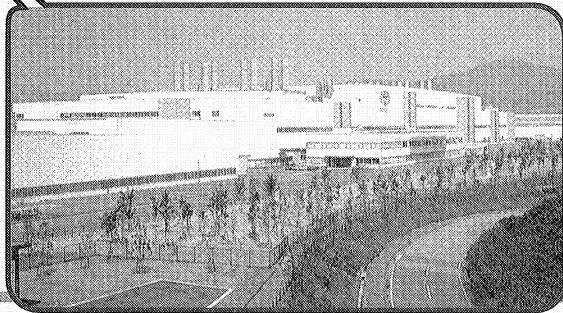
所在地/福岡県鞍手郡宮田町大字上木字平山1番

用地面積/約106ヘクタール(32万坪)

工場の種類/乗用車の組立工場

生産能力/年産20万台

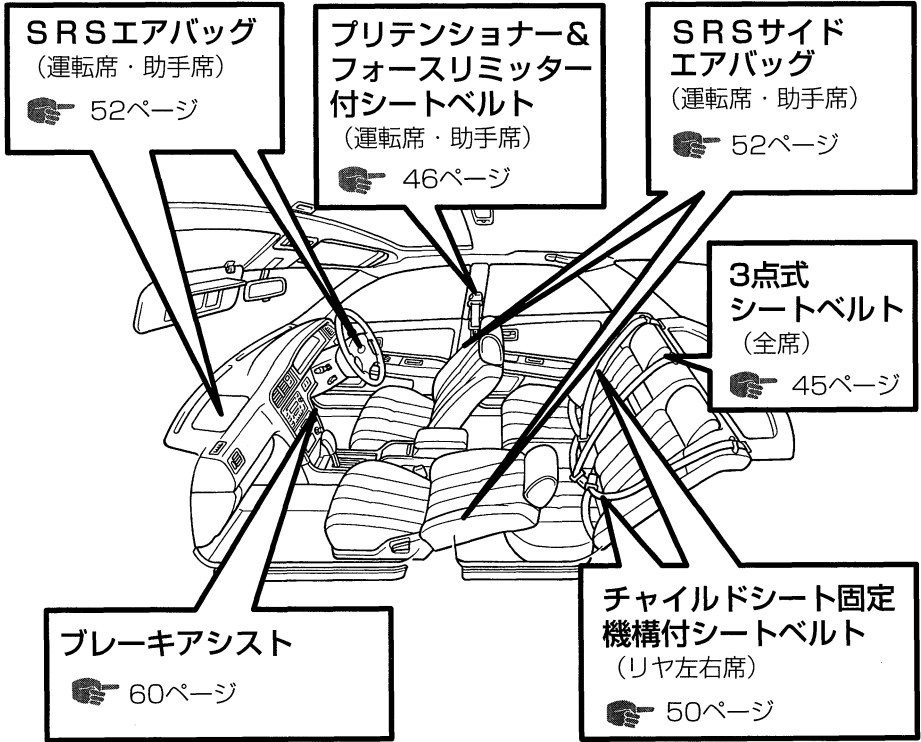
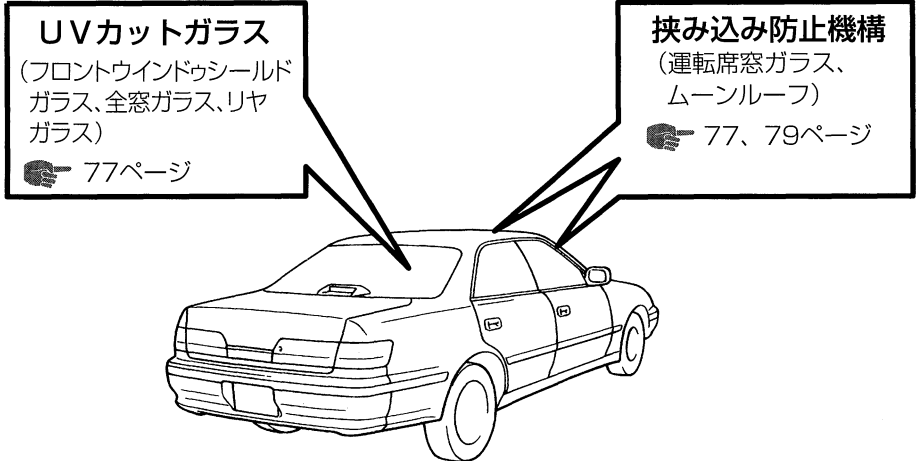
総建物面積/233,018m²(7万坪)



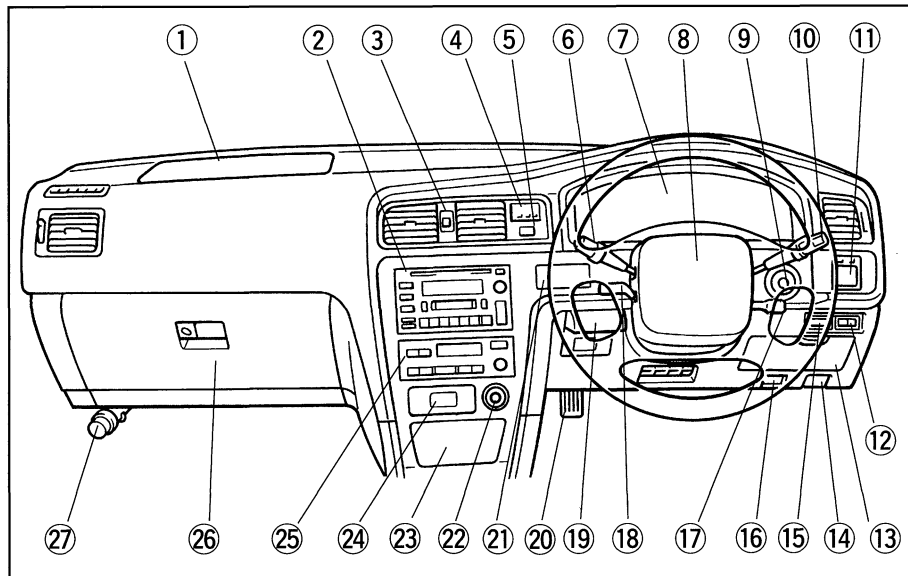
<関東自動車工業株式会社 東富士工場生産の車両もあります。>

ちょっと一言

衝突安全ボディ“GOA”やABSはもちろんのこと、次のような安全装備、快適装備を標準装備しています。

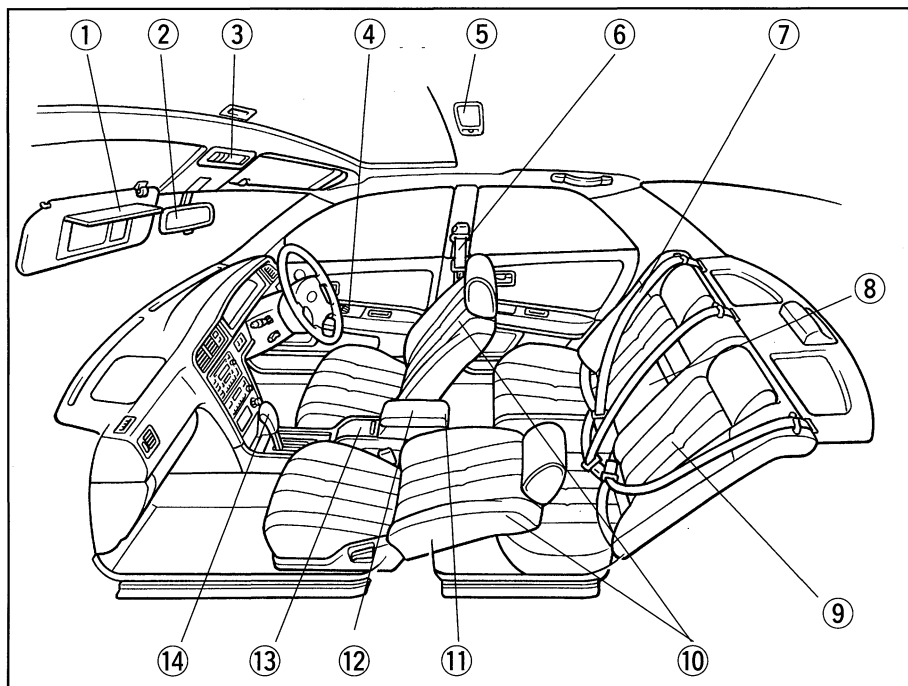


イラスト目次



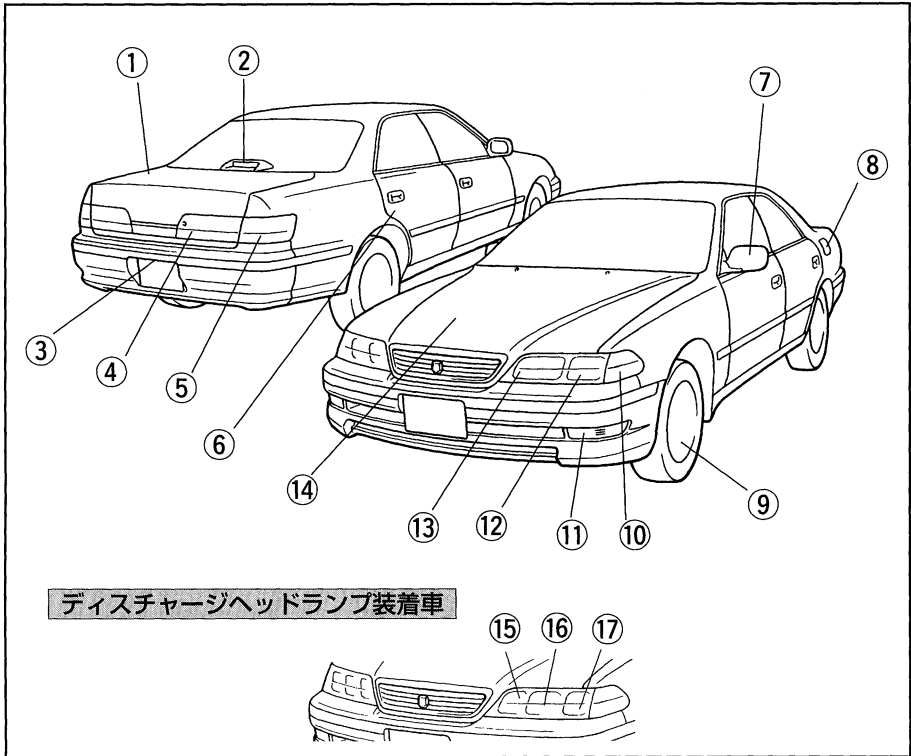
①助手席SRSエアバッグ	52	ページ
②オーディオ	158	ページ
③スイングレジスタースイッチ	151	ページ
④時計	193	ページ
⑤非常点滅灯スイッチ	110	ページ
⑥ワイパー&ウォッシャースイッチ	112	ページ
⑦メーター、表示灯、警告灯	86、92	ページ
⑧運転席SRSエアバッグ	52	ページ
ホーン	118	ページ
⑨エンジンスイッチ	116	ページ
⑩ライトスイッチ	106	ページ
方向指示レバー	110	ページ
フロントフォグランプスイッチ	111	ページ
⑪ドアミラー調整スイッチ/格納スイッチ	84	ページ
⑫ミラーヒータースイッチ	85	ページ
熱線入りフロントウインドウシールドガラススイッチ	114	ページ
⑬小物入れ	199	ページ
⑭ボンネットオープナー	81	ページ
⑮リヤフォグランプスイッチ	111	ページ
⑯タイヤ空気圧警報システムセットスイッチ	146	ページ
⑰クルーズコントロールスイッチ	141	ページ
⑱ハンドル調整レバー	82	ページ
⑲足踏み式パーキングブレーキ解除レバー	118	ページ
⑳足踏み式パーキングブレーキペダル	118	ページ
㉑小物入れ	199	ページ
㉒シガレットライター	194	ページ
㉓灰皿	198	ページ
㉔助手席シートベルト非着用警告灯	49	ページ
㉕オートエアコン(空調)	150	ページ
リヤウインドウデフォグ(曇り取り)スイッチ	114	ページ
㉖グローブボックス	194	ページ
㉗発炎筒	233	ページ

※装備のちがひ、注文装備等も含んでいます。



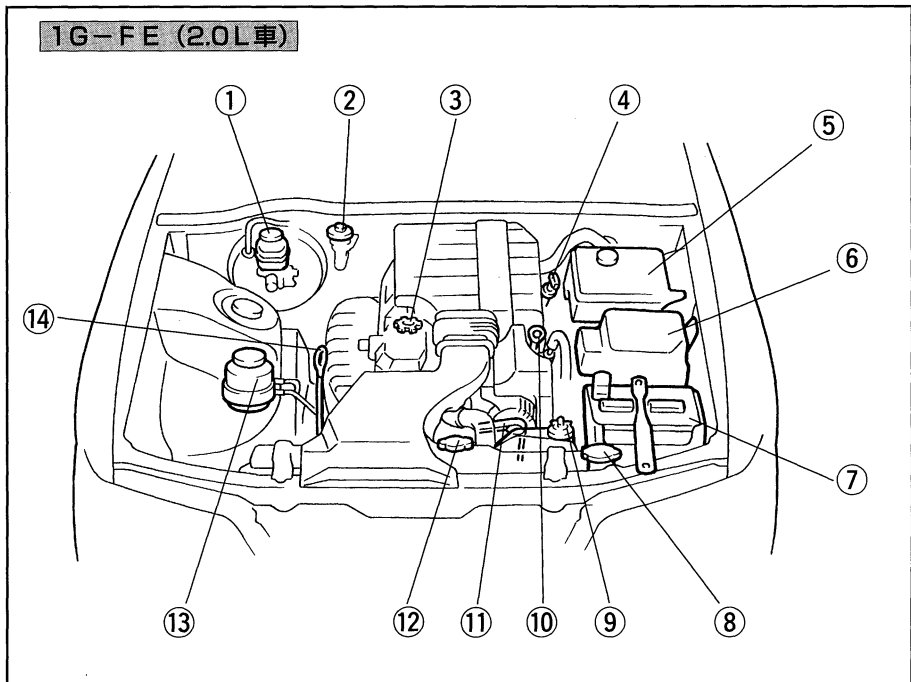
①サンバイザー／バンティミラー	192	ページ
②インナーミラー	83	ページ
③スポットライトスイッチ	193	ページ
ムーンルーフスイッチ	78	ページ
④電気式ドアロックスイッチ	73	ページ
パワーウィンドウスイッチ	75	ページ
⑤室内灯	192	ページ
⑥フロントシートベルト	43	ページ
アジャスタブルショルダーベルトアンカー	48	ページ
⑦リヤシートベルト	43	ページ
⑧リヤアームレスト	198	ページ
⑨リヤシート	40	ページ
⑩フロントシート	35	ページ
SRSサイドエアバッグ	52	ページ
⑪リヤカップホルダー	196	ページ
⑫コンソールボックス	195	ページ
⑬フロントカップホルダー	196	ページ
⑭チェンジレバー	119、120	ページ

※装備のちがいが、注文装備等も含んでいます。



ディスチャージヘッドランプ装着車

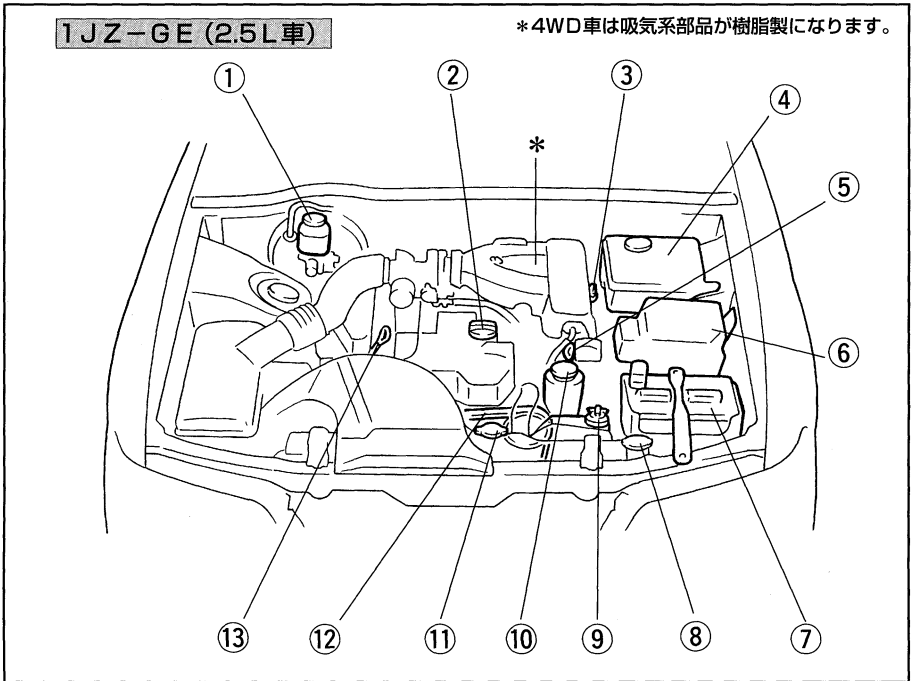
①トランク	80	ページ
②ハイマウントストップランプ (バルブ式)	223	ページ
③番号灯	223	ページ
④リヤランプ (制動灯/尾灯、後退灯、リヤフォグランプ)	223	ページ
⑤リヤランプ (制動灯/尾灯、方向指示灯兼 非常点滅灯)	223	ページ
⑥チャイルドプロテクター	72	ページ
⑦ドアミラー	84	ページ
⑧フューエルリッド (燃料補給口)	81	ページ
⑨タイヤ	17、213、240	ページ
⑩サイド方向指示灯兼 非常点滅灯	223	ページ
⑪フロント方向指示灯兼 非常点滅灯	223	ページ
⑫フロントフォグランプ/車幅灯	221、223	ページ
⑬ヘッドランプ (ハイビーム、ロービーム)	221、223	ページ
⑭ボンネット	81	ページ
⑮ヘッドランプ (ハイビーム)	221、223	ページ
⑯ヘッドランプ (ロービーム) /車幅灯	223	ページ
⑰フロントフォグランプ	221、223	ページ



- | | |
|--------------------------------------|---------|
| ①ブレーキフルードリザーバタンク……………※ | |
| ②クラッチフルードリザーバタンク | |
| ③エンジンオイル注入口……………※ 「エンジンオイル量」 | 226 ページ |
| ④オートマチックトランスミッションフルードレベルゲージ | |
| …………… 「オートマチックトランスミッションフルード量」 | 224 ページ |
| ⑤ウォッシャータンク (容量2.5L) ……※ 「ウォッシャー液の補給」 | 212 ページ |
| ⑥ヒューズボックス…………… 「ヒューズの点検、交換」 | 214 ページ |
| ⑦バッテリー……………※ 「バッテリーがあがったときは」 | 246 ページ |
| ⑧ウォッシャータンク (容量3.5L) ……※ 「ウォッシャー液の補給」 | 212 ページ |
| ⑨冷却水リザーバタンク (ラジエーター補助タンク) | |
| ……………※ 「オーバーヒートしたときは」 | 244 ページ |
| ⑩エンジンオイルレベルゲージ (4WD車を除く) | |
| ……………※ 「エンジンオイル量」 | 226 ページ |
| ⑪Vベルト…………… 「Vベルトたわみ量」 | 222 ページ |
| ⑫ラジエーターキャップ…………… 「オーバーヒートしたときは」 | 244 ページ |
| ⑬パワーステアリングフルードタンク | |
| ⑭エンジンオイルレベルゲージ (4WD車) ……※ 「エンジンオイル量」 | 226 ページ |

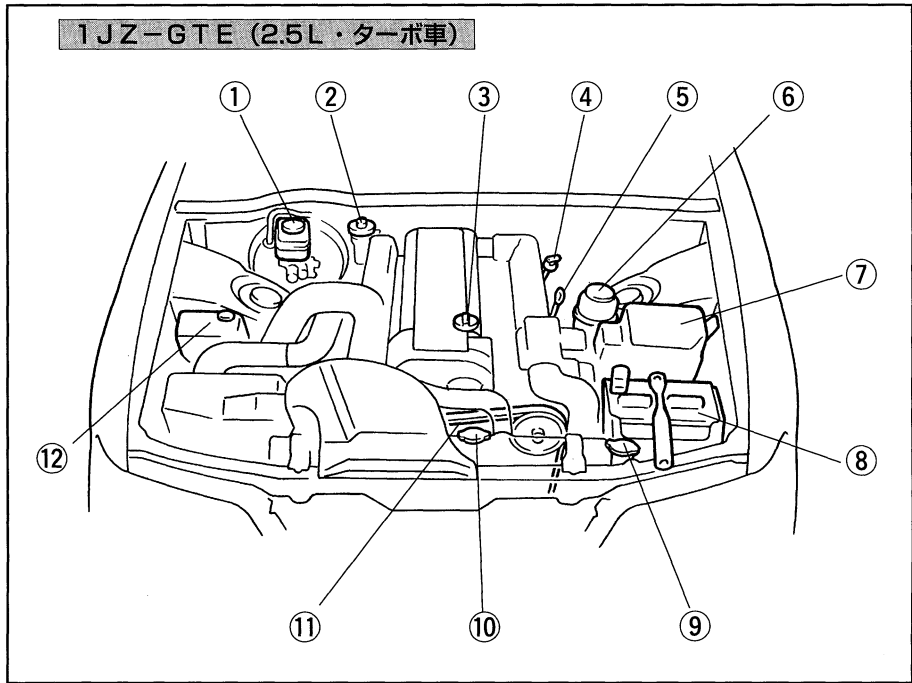
※印は日常点検整備に関連する部品です。

点検要領は「メンテナンスノート」を参照してください。



- ① ブレーキフルードリザーバータンク……………※
- ② エンジンオイル注入口……………※ 「エンジンオイル量」 226 ページ
- ③ オートマチックトランスミッションフルードレベルゲージ
…………… 「オートマチックトランスミッションフルード量」 224 ページ
- ④ ウォッシャータンク (容量2.5L) ……※ 「ウォッシャー液の補給」 212 ページ
- ⑤ エンジンオイルレベルゲージ (4WD車を除く)
……………※ 「エンジンオイル量」 226 ページ
- ⑥ ヒューズボックス…………… 「ヒューズの点検、交換」 214 ページ
- ⑦ バッテリー……………※ 「バッテリーがあがったときは」 246 ページ
- ⑧ ウォッシャータンク (容量3.5L) ……※ 「ウォッシャー液の補給」 212 ページ
- ⑨ 冷却水リザーバータンク (ラジエーター補助タンク)
……………※ 「オーバーヒートしたときは」 244 ページ
- ⑩ パワーステアリングフルードタンク
- ⑪ ラジエーターキャップ…………… 「オーバーヒートしたときは」 244 ページ
- ⑫ Vベルト
- ⑬ エンジンオイルレベルゲージ (4WD車)
……………※ 「エンジンオイル量」 226 ページ

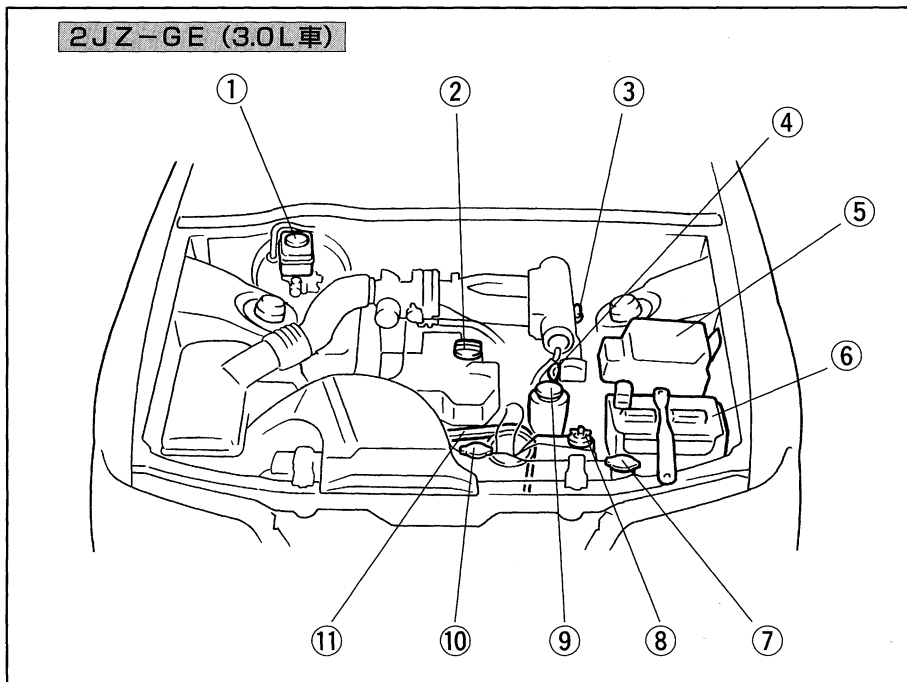
※印は日常点検整備に関連する部品です。
点検要領は「メンテナンスノート」を参照してください。



- | | |
|---------------------------------|---------|
| ①ブレーキフルードリザーバータンク……………※ | |
| ②クラッチフルードリザーバータンク | |
| ③エンジンオイル注入口……………※ 「エンジンオイル量」 | 226 ページ |
| ④オートマチックトランスミッションフルードレベルゲージ | |
| …………… 「オートマチックトランスミッションフルード量」 | 224 ページ |
| ⑤エンジンオイルレベルゲージ……………※ 「エンジンオイル量」 | 226 ページ |
| ⑥パワーステアリングフルードタンク | |
| ⑦ヒューズボックス…………… 「ヒューズの点検、交換」 | 214 ページ |
| ⑧バッテリー……………※ 「バッテリーがあがったときは」 | 246 ページ |
| ⑨ウォッシャータンク……………※ 「ウォッシャー液の補給」 | 212 ページ |
| ⑩ラジエーターキャップ…………… 「オーバーヒートしたときは」 | 244 ページ |
| ⑪Vベルト | |
| ⑫冷却水リザーバータンク (ラジエーター補助タンク) | |
| ……………※ 「オーバーヒートしたときは」 | 244 ページ |

※印は日常点検整備に関連する部品です。

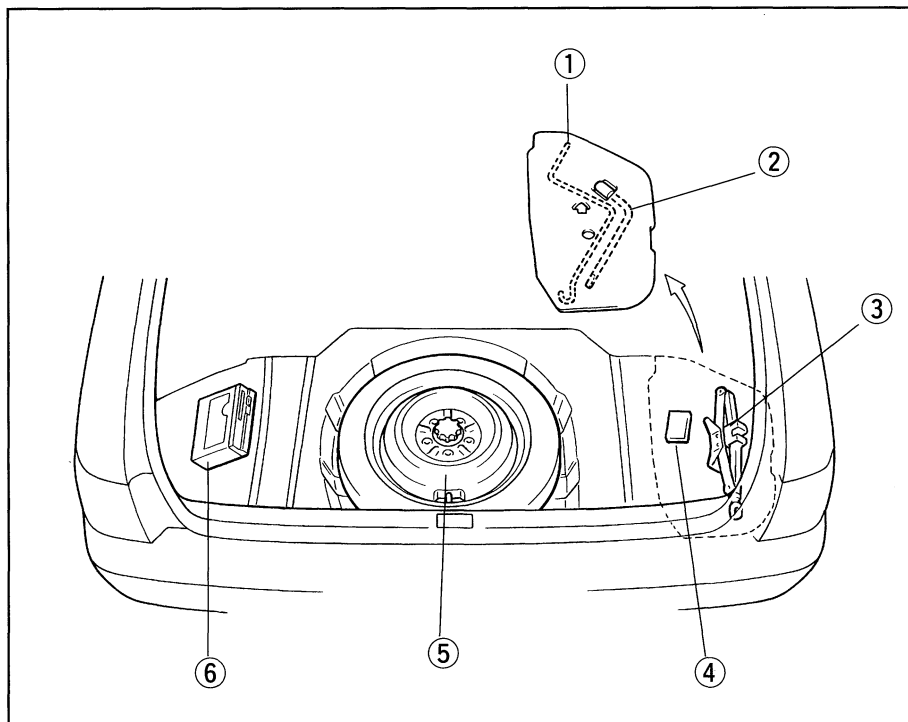
点検要領は「メンテナンスノート」を参照してください。



- | | | |
|---|--|--------------------------|
| ① | ブレーキフルードリザーバータンク……………※ | |
| ② | エンジンオイル注入口……………※ | ※「エンジンオイル量」 226 ページ |
| ③ | オートマチックトランスミッションフルードレベルゲージ
……………「オートマチックトランスミッションフルード量」 | 224 ページ |
| ④ | エンジンオイルレベルゲージ……………※ | ※「エンジンオイル量」 226 ページ |
| ⑤ | ヒューズボックス…………… | 「ヒューズの点検、交換」 214 ページ |
| ⑥ | バッテリー……………※ | ※「バッテリーがあがったときは」 246 ページ |
| ⑦ | ウォッシャータンク……………※ | ※「ウォッシャー液の補給」 212 ページ |
| ⑧ | 冷却水リザーバータンク (ラジエーター補助タンク)
……………※ | ※「オーバーヒートしたときは」 244 ページ |
| ⑨ | パワーステアリングフルードタンク | |
| ⑩ | ラジエーターキャップ…………… | ※「オーバーヒートしたときは」 244 ページ |
| ⑪ | Vベルト | |

※印は日常点検整備に関連する部品です。

点検要領は「メンテナンスノート」を参照してください。



①ジャッキハンドル	234	ページ
②ホイールナットレンチ	234	ページ
③ジャッキ	234	ページ
④輪止め	234	ページ
⑤スペアタイヤ	234、238、240	ページ
⑥ナビゲーションユニット		別冊取扱書参照